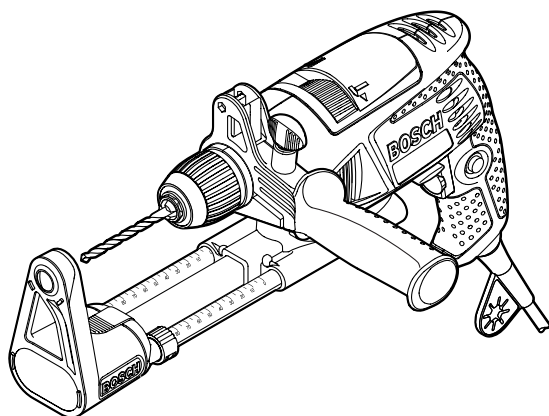
BOSCH

DIY電動工具

キーレス吸じん振動ドリル

PSB 650 RA

アース不要の二重絶縁

取扱説明書

穴あけ能力（最大径）	
コンクリート	：16mm ϕ
鉄工	：12mm ϕ
木工	：30mm ϕ

このたびは、弊社キーレス吸じん振動ドリルをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

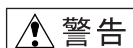
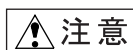
- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

目　次

安全上のご注意

◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

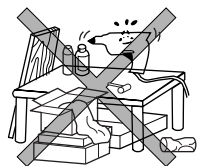
なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

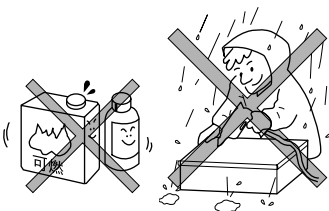
電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたキーレス吸じん振動ドリルには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 警　告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
◆ 作業場は十分に明るくしてください。
◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。

◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。

◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

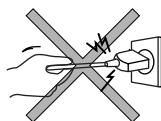
10. 防音保護具を着用してください。

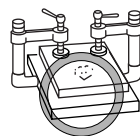
◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。

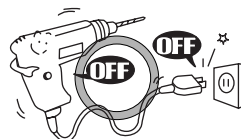
◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

◆ 使用しない、又は修理する場合。
◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

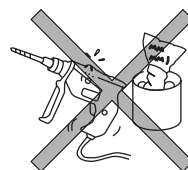
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
◆ 常識を働かせてください。
◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。

◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

◆この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。
◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

キーレス吸じん振動ドリルについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、キーレス吸じん振動ドリルをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で供給してください。

◆ 表示以外の電圧で使用すると、回転が異常になり、事故の原因になります。

2. 作業する箇所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。

◆ 埋設物があると、先端工具が触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして、事故の原因になります。

3. 使用中に振り回されないよう、振動ドリル本体にサイドハンドルを取り付け、本体を確実に保持し作業してください。

◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

4. 使用中は、先端工具や回転部、切り粉などの排出部に、手や顔などを近づけないでください。

◆ けがの原因になります。

5. 使用中に振動ドリルの調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

6. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、先端工具や振動ドリル本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
   ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

7. 石綿は、人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。

8. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、電源コードを引っ掛けたりしないでください。
   ◆ 材料や振動ドリル本体などを落としたとき、事故の原因になります。

⚠ 注　意

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
   ◆ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

3. 作業直後の先端工具は高温になっていますので、触れないでください。
   ◆ やけどの原因になります。

4. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
   ◆ 事故の原因になります。

5. コンクリートに穴あけを開始するとき、コンクリートの小片が飛び散ることがあります。

◆ 保護めがねを着用してください。

6. 特に、コンクリートに細径の穴をあける際、急に切り粉が勢いよく噴き出すことがあります。

◆ 保護めがねを着用してください。

7. 穴あけ作業など、表示能力内の作業のみにご使用ください。

◆ 表示能力を超える作業をすると、振動ドリル本体に支障をきたすだけでなく、けがの原因になります。

8. 過負荷で回転が止まるような作業は、行わないでください。

◆ 振動ドリル本体に支障をきたすだけでなく、けがの原因になります。

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください

弊社では、不要になった電動工具本体のリサイクル活動を推進しています。不要になった電動工具本体を処分するときは、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店にご相談ください。

資源保護・環境保護のため、弊社の推進するリサイクル活動にぜひご協力くださいますよう、お願い申しあげます。

電動工具本体の回収・リサイクルは、弊社の製品に限らせていただきます。

本製品について

用　途

◆ コンクリートや石材、レンガなどの穴あけ

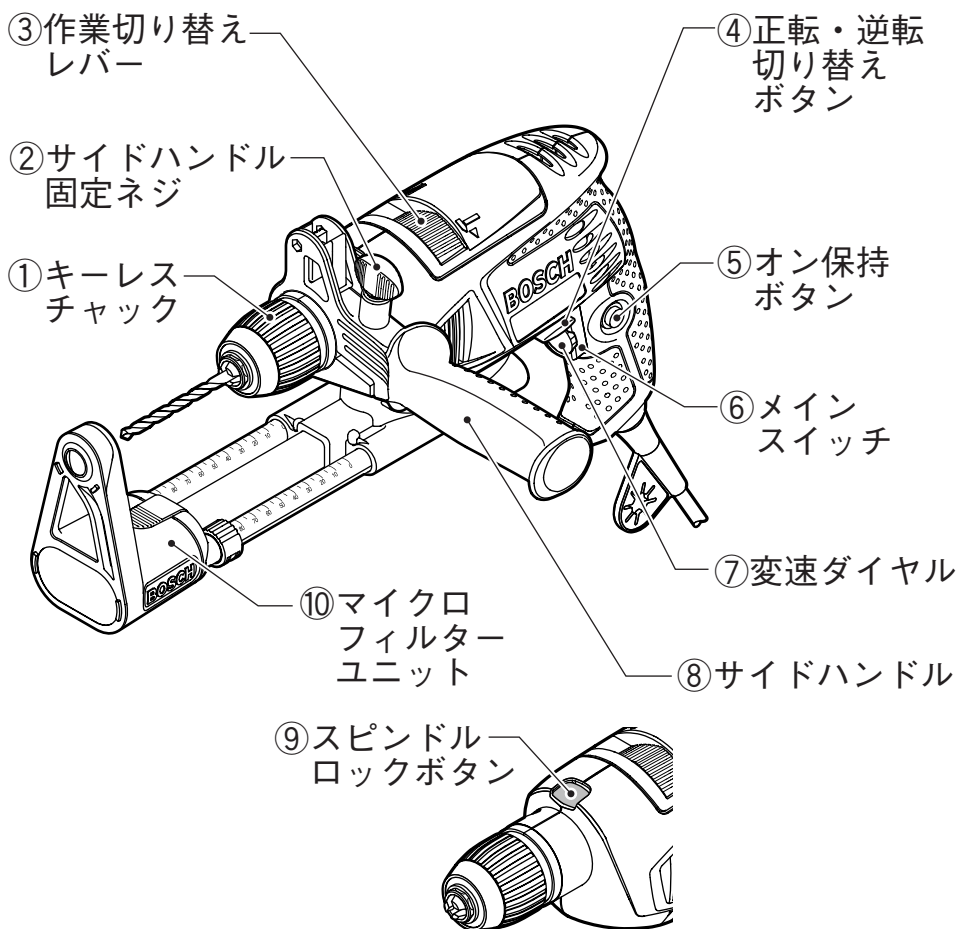
◆ 木材、金属、プラスチックなどの穴あけ

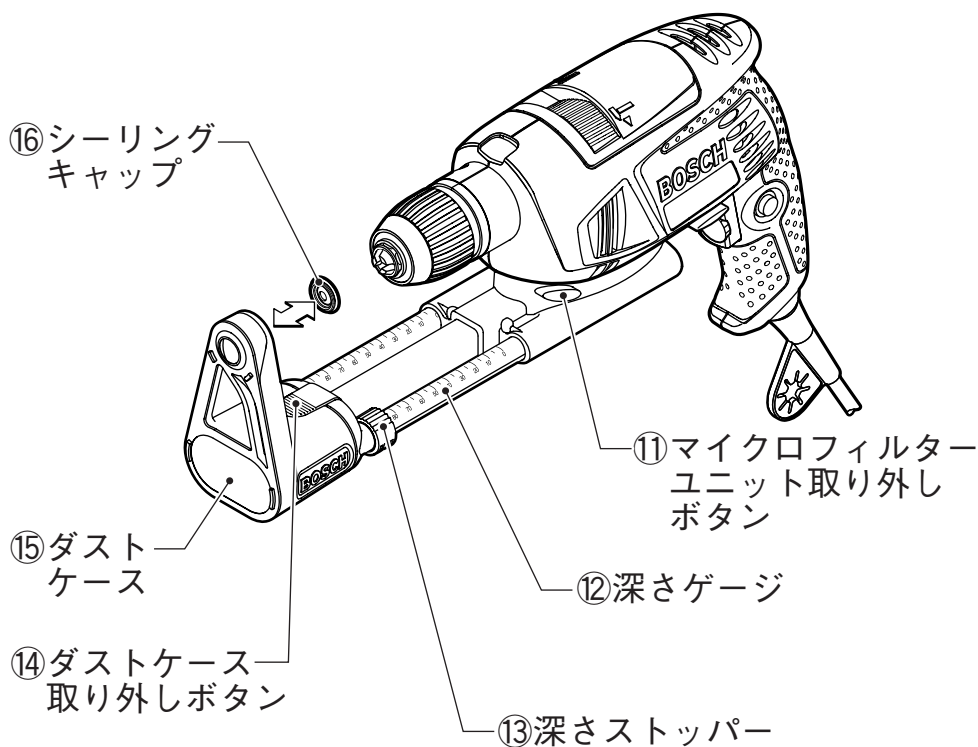
◆ ネジの締め・緩め

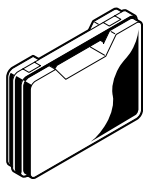
仕　様

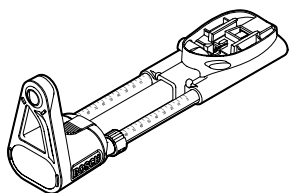
型　番	PSB650 RA
定格電圧	単相AC100V 50/60Hz
消費電力（入力）	650 W
回転数（無負荷時）	0～3,000 min^{-1} ｛回転／分｝
打撃数（無負荷時）	0～48,000 min^{-1} ｛回／分｝
チャック把握径	1.5～13 mmφ
穴あけ能力（最大径） コンクリート 鉄　工 木　工	 16 mmφ（マイクロフィルターユニット装着時13 mmφ） 12 mmφ 30 mmφ
質　量	2.2 kg
正転・逆転機能	有
電子無段変速機能 （スピードコントロール機能）	有

各部の名称

本体

◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

マイクロフィルターユニット

◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

標準付属品

キャリングケース
品番：2 605 438 099

サイドハンドル
品番：2 602 025 102

マイクロフィルターユニット
品番：2 607 030 130

交換用フィルター
※マイクロフィルターユニットに装着済み
品番：2 605 411 213

シーリングキャップ
※マイクロフィルターユニットに装着済み
品番：2 600 206 005

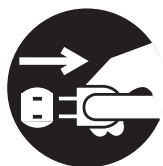
◆イラストの形状は、実物と異なる場合があります。

使い方

作業前の準備をする

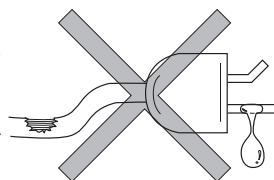
⚠ 警告

◆ 作業前の準備をするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

使用電源を点検する

● 単相　ＡＣ100Ｖ（50/60Ｈｚ）か？

● コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？

● 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？

サイドハンドル⑧を取り付ける・取り外す

取り付け

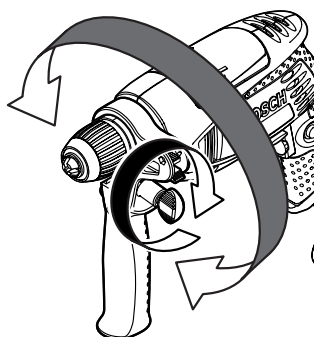
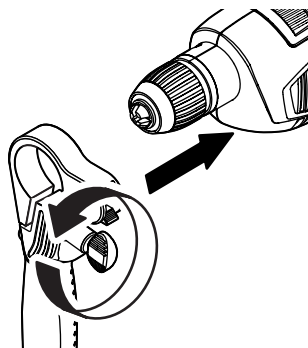
1. サイドハンドル固定ネジ②を緩めます。

2. サイドハンドル⑧を本体に差し込みます。

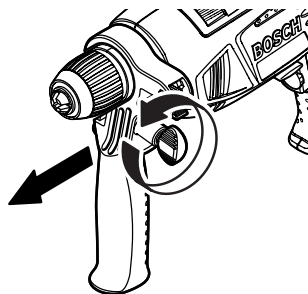
☞ サイドハンドル⑧は奥まで確実に差し込んでください。

3. サイドハンドル⑧を回して、作業に適した位置に合わせます。

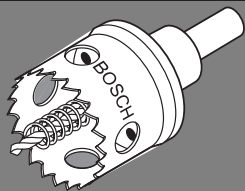
4. サイドハンドル固定ネジ②を締めます。

☞ 作業に適した位置にサイドハンドル⑧を固定すると、作業中に安定した姿勢が取れ、疲労を減らすことができます。

取り外し

1. サイドハンドル固定ネジ②を緩めます。

2. 本体からサイドハンドル⑧を抜き取ります。

先端工具を選ぶ

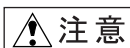
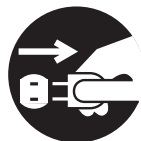
振動ドリルビット
コンクリートなどの穴あけ

ドリルビット
鉄工用
木工用
木材、金属などの穴あけ

バイメタルホールソー
BOSCH
金属への大径の穴あけ

ドライバービット
ネジの締め・緩め

先端工具を取り付ける・取り外す

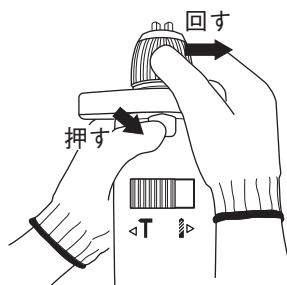
⚠警告

◆ けがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜き、取り付け・取り外し作業をしてください。

⚠注意

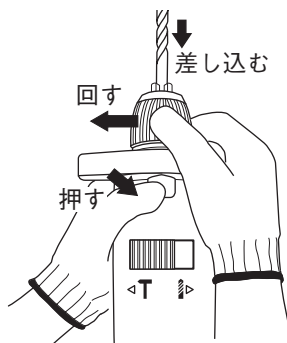
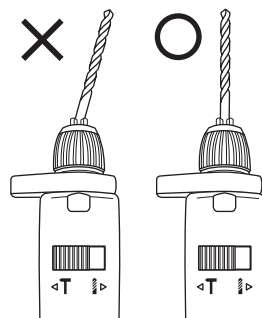
◆ 穴あけ直後の先端工具は高温になります。冷たくなってから、先端工具を取り外してください。
◆ 先端工具は、刃先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用して扱ってください。

取り付け

1.「スピンドルロックボタン⑨」を押しながら、チャックを正面から見て左方向（反時計回り）に回して緩めます。

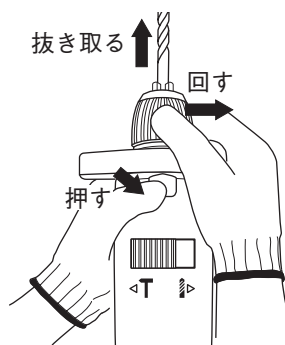
☞ 回転が止まっていることを確かめてから、「スピンドルロックボタン⑨」を押してください。

2. 先端工具をチャックに差し込みます。

3.「スピンドルロックボタン⑨」を押しながら、チャックを正面から見て右方向（時計回り）に回して締めます。
カリカリと音がしたあと回らなくなるまで、チャックを締めてください。

使い方

4. チャックのつめが先端工具を均等につかんでいることを確かめます。

取り外し

1. 「スピンドルロックボタン⑨」を押しながら、チャックを正面から見て左方向（反時計回り）に回して緩めます。

☞ 回転が止まっていることを確かめてから、「スピンドルロックボタン⑨」を押してください。

2. チャックから先端工具を抜き取ります。

使い方

マイクロフィルターユニット⑩を取り付ける・取り外す

⚠警告

◆ マイクロフィルターユニット⑩はコンクリートや石材、レンガ、タイル、モルタルの穴あけをするときに使用し、木材やプラスチックなどの穴あけには使用しないでください。

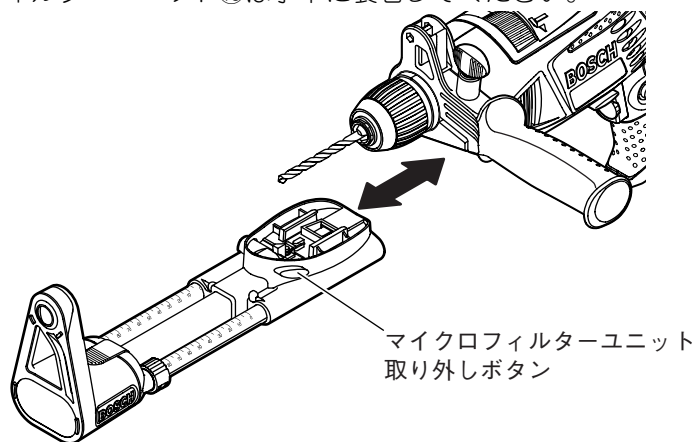
◆ マイクロフィルターユニット⑩を装着して、金属への穴あけはしないでください。高熱を持った金属の破片によって発火する危険があります。

☞ マイクロフィルターユニット⑩を使用するときは、常に最高回転数で作業してください。

☞ 定期的に交換用フィルターの状態を確認してください。傷ついた交換用フィルターは直ちに交換してください。

☞ シーリングキャップ⑯は消耗品です。特に、大口径のドリルビットで作業した場合、早く消耗します。消耗したシーリングキャップ⑯は交換してください。

取り付け

マイクロフィルターユニット⑩を本体のチャック側から挿入します。
マイクロフィルターユニット⑩は水平に装着してください。

☞ サイドハンドル⑧の位置によって、マイクロフィルターユニット⑩が装着できないときは、サイドハンドル⑧を回して位置を変更してください。

取り外し

「マイクロフィルターユニット取り外しボタン⑪」を、左右どちらかの方向に押しながら、マイクロフィルターユニット⑩を手前に引き抜きます。

作業する

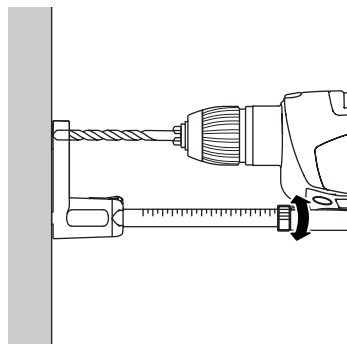
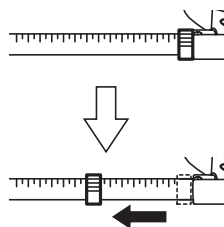
⚠警告

◆「メインスイッチ⑥」が引き込まれていたり、いっぱいまで引き込まれた（オン保持）状態になっていないことを確かめてから、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

◆ 振動ドリル使用時に排出される粉じんは、健康に害をもたらす恐れがあります。防じんマスクを着用して作業してください。

① 深さゲージを調節する

1. 深さストッパー⑬を正面から見て、左方向（反時計回り）に回して緩めます。

2. ドリルビットを材料の表面に当て、深さストッパー⑬を本体側の一番手前のところで正面から見て、右方向（時計回り）に回して固定します。

3. ドリルビットを材料の表面から離し、目盛りを確認します。あけたい穴の深さ（mm）分、深さストッパー⑬を前方向へ移動させて固定します。

② 「作業切り替えレバー③」を T か 🔩 の位置にしっかりと切り替える（次ページ参照）

☞ “カチッ”と音がして、「作業切り替えレバー③」が正しくセットされたことを確認してください。

⚠注意

- ◆ 本体の損傷を防ぐため、モーターの回転が止まった状態で、「作業切り替えレバー③」を切り替えてください。
- ◆「メインスイッチ⑥」を引き込んでいるとき、「作業切り替えレバー③」は切り替えないでください。
- ◆ 逆転時に「作業切り替えレバー③」を、 T の位置にしないでください。チャックが破損します。

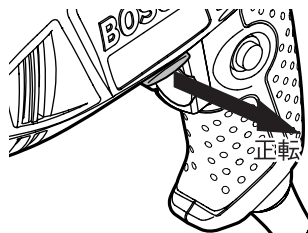
③ 「正転・逆転切り替えボタン④」を切り替える

使い方

⚠注意

- ◆ 本体の損傷を防ぐため、モーターの回転が止まった状態で、「正転・逆転切り替えボタン④」を切り替えてください。
- ◆「メインスイッチ⑥」を引き込んでいるとき、「正転・逆転切り替えボタン④」は切り替えないでください。

コンクリートや石材、レンガなどの穴あけ

作業切り替えレバー

正転・逆転切り替えボタン

木材、金属、プラスチックなどの穴あけ

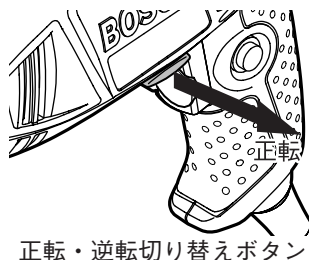
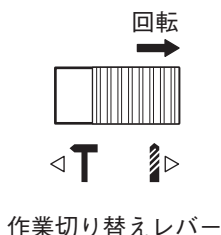
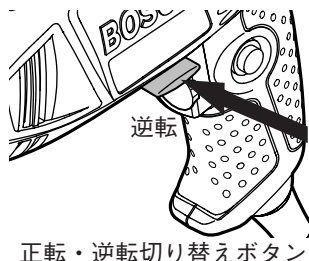
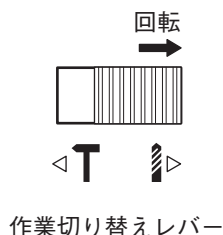
ネジ締め

作業切り替えレバー

正転・逆転切り替えボタン

ネジの緩め

作業切り替えレバー

正転・逆転切り替えボタン

4 変速ダイヤル⑦で最高速度を設定する

右（時計方向）に回すと、回転数・打撃数が多くなります（高速側）。
左（反時計方向）に回すと、回転数・打撃数が少なくなります（低速側）。

☞ 変速ダイヤル⑦を“低速側”にして長時間作業することは、避けてください。モーターと連動している冷却ファンの回転数が落ち、冷却効果が下がります。

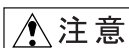
☞ 試しの穴あけなどをして、最適な回転数・打撃数を求めてください。

☞ 変速ダイヤル⑦を“低速側”にしたときには、回転力（トルク）が弱くなります。低速で回転力（トルク）が必要な作業はできません。回転力（トルク）が必要な場合は、最高速度に設定してください。

5 電源プラグを電源コンセントに差し込む

6 「メインスイッチ⑥」を操作する

⚠警告

◆ 作業中に振り回されないよう、振動ドリル本体にサイドハンドル⑧を取り付けてください。両手で本体のグリップとサイドハンドル⑧をしっかり保持し、作業してください。
◆ 作業中は常に、振動ドリル本体の後方に電源コードがくるようにしてください。電源コードが回転部に巻き込まれると事故の原因になります。

⚠注意

◆ 作業時、振動ドリル本体を必要以上に強く押しつけると、先端工具を傷めて作業効率が下がったり、本体が故障したりします。
◆ 作業時、サイドハンドル⑧を押すのではなく、振動ドリル本体後部（ラバーグリップ）を押すようにしてください。サイドハンドル⑧の位置がずれることにより、チャックが破損する恐れがあります。また、振動ドリル本体をしっかりと保持しながら押すことによって正確な穴あけが可能になります。
◆ 穴あけ直後の先端工具は高温になります。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。
◆ 長いネジを締めるときは、ドライバービットがネジから外れないように注意してください。

☞ 振動ドリル本体が熱くなったときは、「メインスイッチ⑥」をいっぱいまで引き込み、3分間ほど空転（無負荷運転）させてモーターを冷やしてください。

スイッチのON/OFF

スイッチON　：「メインスイッチ⑥」を引き込みます
スイッチOFF ：「メインスイッチ⑥」から指を離します

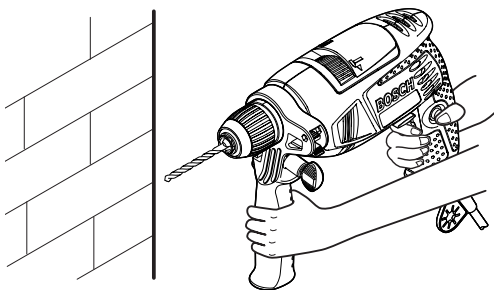
☞ 「メインスイッチ⑥」を引き込む加減で、回転数・打撃数が調節できます。

コンクリートや石材、レンガなどの穴あけ

木材、金属、プラスチックなどの穴あけ

1. 先端工具を材料に当てます。

2.「メインスイッチ⑥」をゆっくり引き込み、穴あけする中心位置を決めます。

3. 穴あけする中心がずれなくなったら、「メインスイッチ⑥」をいっぱいに引き込みます。

☞ 穴あけ完了後は、ドリルビットを回転させたまま穴から引き抜き、「メインスイッチ⑥」から指を離してください。

ネジの締め・緩め

1. 先端工具をネジ頭の溝に合わせます。

2.「メインスイッチ⑥」を引き込みます。

☞ ネジを緩めるときは、「正転・逆転切り替えボタン④」を逆転に切り替えてください。

使い方

連続作業する

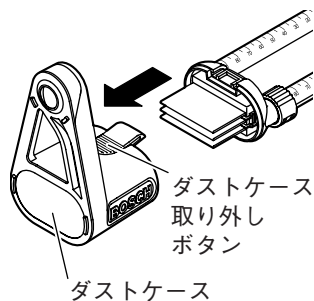
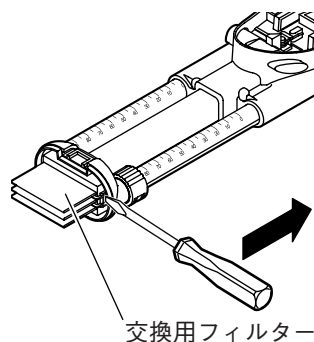
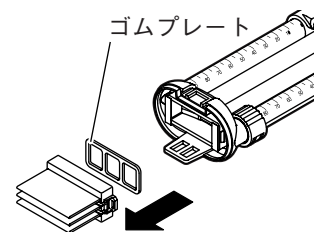
● 連続作業するときは、「メインスイッチ⑥」をいっぱいまで引き込み、「オン保持ボタン⑤」を押します。「メインスイッチ⑥」から指を離しても、スイッチONの状態が維持されます。

● 再度、「メインスイッチ⑥」を引き込むと「オン保持ボタン⑤」は解除されます。

粉じんを取り除く

● 吸じん力が低下したりダストケース⑮がいっぱいになったときは、ダストケース⑮を清掃してください。「ダストケース取り外しボタン⑭」を押し、ダストケース⑮を取り外して、たまった粉じんを取り除きます。交換用フィルターのひだの部分は、柔らかいブラシなどで清掃します。清掃しても粉じんが取り除けない場合は、交換用フィルターを交換してください。

フィルターの交換方法

1.「ダストケース取り外しボタン⑭」を押し、ダストケース⑮を取り外します。

2. 図のように市販のマイナスドライバー等を使い、交換用フィルターを取り外します。

3. 交換用フィルターの背面にあるゴムプレートを取り外し、新しい交換用フィルターにゴムプレートを取り付けます。

- 下記の状態になったとき、発火する恐れがあります。一旦使用を中止し、マイクロフィルターユニット⑩から粉じんを取り除くようにしてください。
  - 作業中に近くで発生した火花を誤って吸じんした。
  - ニスの粉じんと、ポリウレタンなど化学物質の粉じんが混ざってしまった。

別売アクセサリーを使う

ドリルスタンド

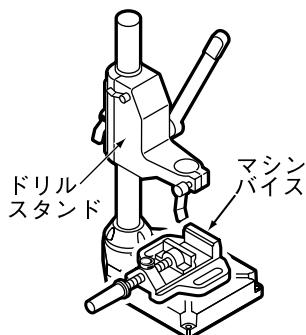
簡易ボール盤として作業が行えます。

品番：BS35型

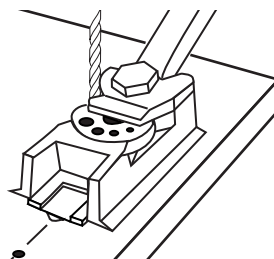
マシンバイス

材料を固定することで、ドリルスタンドを使った作業が確実になります。

品番：MS65型

ドリルスタンド
マシンバイス

ダボ穴ガイド

木材へのダボ穴加工、金属パイプやタイルへの垂直穴あけが正確に行えます。

品番：2　607　000　549

☞ その他の別売アクセサリーにつきましては、カタログをご覧ください。

ドリルビットシャープナー

⚠警告

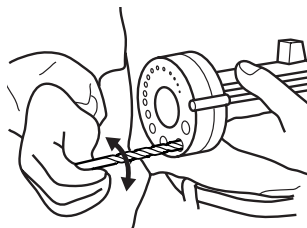
◆ 別売ドリルビットシャープナーで鉄工用ドリルビットを研磨するときは、穴あけ時と同じように通電するので、注意して作業してください。

磨耗した鉄工用ドリルビットが研磨できます。

ドリルビットシャープナー

品番：S41型

交換砥石：S41型用

品番：2　608　600　029

● 20サイズ（2.5～10 mmφ）の鉄工用ドリルビットが研磨できます。

☞ ドリルビットシャープナーの使い方につきましては、付属の説明書をお読みください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　状	原　因	対　処
「メインスイッチ⑥」を引き込んでも、回らない	電源プラグが電源コンセントに差し込まれていない	電源プラグを電源コンセントに差し込む
	カーボンブラシが消耗している	修理を依頼する
	電源コードが断線している	修理を依頼する
「メインスイッチ⑥」が引き込めない	「正転・逆転切り替えボタン④」が中途半端な位置になっている	“正転”か“逆転”の位置にしっかりと切り替える
回ったまま、止まらない	「メインスイッチ⑥」がいっぱいまで引き込まれた（オン保持）状態になっている	「メインスイッチ⑥」を再度引き込んで指を離し、オン保持状態を解除する
穴あけなどに時間がかかる（穴があかない）	先端工具が摩耗している	先端工具を研磨するか、交換する
	使用電源の電圧が低い	100Vの電源を使う（延長電工ドラムを使う場合は、コードを全部出しきって使う）
	「変速ダイヤル⑦」が“低速側”になっている	「変速ダイヤル⑦」を“高速側”にする
	「正転・逆転切り替えボタン④」が“逆転”の位置になっている	「正転・逆転切り替えボタン④」を“正転”の位置に切り替える
吸じんしない	マイクロフィルターユニット⑩が目詰まりしている	ダストケース⑮を清掃するか、交換用フィルターを交換する

修理を依頼するときは

◆『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社お客様ご相談フリーダイヤルまでお尋ねください。

◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

お客様ご相談フリーダイヤル　0120-345-764
土・日・祝日を除く、午前10：00～12：00、午後1：00～4：00

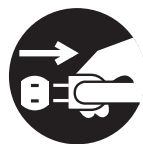
ボッシュ電動工具サービスセンター北海道
〒003-0873　北海道札幌市白石区米里3条2-6-33
TEL 011-875-2388　FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター
〒360-0107　埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39
ゼクセルロジテック内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本
〒890-0131　鹿児島県鹿児島市谷山港2-5-16
TEL 099-262-3689　FAX 099-210-8607

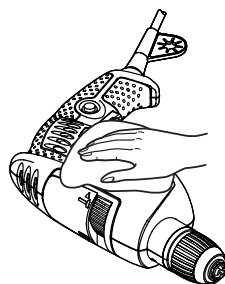
お手入れと保管

⚠警告

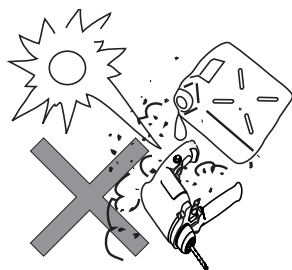
◆ お手入れのときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

クリーニング

マイクロフィルターユニット⑩や振動ドリル本体の通風口、またチャックなどに付いたゴミ、ホコリを取り除く

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなどの溶剤は、使わないでください。

保　管

キーレス吸じん振動ドリルを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http//www.bosch.co.jp

〒224-8501　神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-1

お客様ご相談フリーダイヤル

0120-345-764

（土・日・祝日を除く、午前10：00～12：00、午後1：00～4：00）

EMA-PSB650RA

2 609 932 415 (04.07)